



スマシアHD株式会社 代表取締役会長  
アサヒグローバルホーム(株) 取締役会長  
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長  
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長  
文/久保川 譲道

text:Yoshimichi Kubokawa

93歳まで祖母を自宅介護した会長が語る  
サービス付き高齢者向け住宅運営

## 会長のひとりごと【高齢者住宅】

わくわく  
夢  
ニュース

Vol.229

2026年2月

## 『AI介護ロボット』を開発中です

全ての「会長のひとりごと」がWEBで読める!  
『くばかわよしみち.com』

くばかわよしみち.com

検索



毎月  
20日  
更新!!

6月には完成して東京のAIロボット展示会にも出展する計画です。建築会社のほうでも『AIロボット現場監督』を開発していくこれも出品いたします。そして今はイーロンマスクの作業用ロボットの『オブティマス』を10台購入するように役員に指示しています。

現場監督の仕事は3K(きつい・汚い・

危険)で夏は暑く冬は寒い屋外での仕事です。ですから監督になる若い人がいません。だから私はAIを使って事務所の中で4画面のモニターを見ている現場監督を作りたいのです。そして現場は2足歩行、4足歩行のAIロボット監督に任せて、敷地内の空中監視はドローン現場監督に任せてしまえば交通渋滞の中を現場へ行く必要がありません。図面や施工図は全てAIが記憶していますので現場のミスは全てアラームと画像で知らせてくれます。金融のファンドマネージャーのような仕事の環境があれば若い人達も現場監督になりたいと言つてくれるのではないか。

介護の現場も同じです。働く人の数が減少はじめました。その理由は①第二線で働いていた人の高年齢化による退職者が多いこと。②そして3Kで給料が安いことが原因でしょう。③ですから外国人社員の人数が激増して

います。ゴールドエイジの2040年に社員数3,000人の中の600人が(20%)外国人社員になると予測されています。介護の現場でも人材不足は深刻なのです。

そこでもまた『介護ロボット』の登場

です。今開発している1号機は『会話と見守りロボット』です。高齢者住宅の部屋の中に監視カメラは取り付けられません。個人のプライバシーの違反にならないからです。ですから緊急時の対応や日常生活の見守りのためにも、そして

話し相手になる会話のためにも可愛らしい犬のような人形のようなロボットが必要なのです。AIがご本人の誕生日や人生の歴史を全て記憶していくことで会話は盛り上がりますし、楽しくお孫さんと話をしている感じで

しようか。そしてAIは何を話せばご本人が喜ぶかも学習していますので気持ちもすつきりして楽しく生活していただければ、ロボットなんて安いものですね(今は安価な歩行しないカワイイ机の上に置けるロボットを開発中です)

先月号(1月)のわくわく夢ニュースの『ChatGPT予測2040年のゴールドエイジ』と2025年10月号の『チャットGPTと生成AI』をわくわく夢ニュースで掲載しましたのでお読み

ください。人材不足も深刻ですが、今、日本も世界も激変中です。私達の生活も科学も文化も全て大変革する時代のルツボの中に私達が居ることをまずしかりと自覚することです。この激しい変化をまず感性で受けとめて、正しく理解することが大切です。

紀元前1000年の今から約3,000年前に栄華を極めたソロモン王の統治したペライ王国が崩壊しました。それから3,000年間宗教争が続いている中東に今年初めて平和が実現されました。トランプ大統領のおかげです。そして今から2,000年前にキリストが誕生して、キリスト教が世界を支配しましたが、今回のバチカン崩壊でキリスト教も終わりました。そして1,000年前の十字軍遠征で行われた白人の中東(イスラム)支配も今年終わりました。500年前の大航海時代の世界植民地支配も終わりましたし、100年前からのイギリスの産業革命の資本主義と金儲け主義も終わりました。私が何を言いたいかというと、今の世界は3,000年に度の大変革期にあります。私が何を言いたいかというと、今の世界をみつめて、地球の発展(アセンション)に貢献すべきではないでしょうか。

私達はしかりと自分を見つめて、世界をみつめて、地球の発展(アセンション)に貢献すべきではないでしょうか。

わくわく  
**夢**



# 夢ニュース【高齢者住宅】

ゴールドエイジ大口南オープン

「できる」を育み、「楽しい」を広げる暮らしの場  
大口町で2棟目のデイサービス併設高齢者住宅

2026

2月  
No.229



ゴールドエイジ大口南  
ナビ住所:愛知県丹羽郡大口町替地一丁目211番地